



発行所
彦根東高校 PTA 事務局
彦根市金亀町 4-7

印刷所
フジ印刷 HIKONE
彦根市彦橋 2-5-16
TEL.0749(22)5213

充実したこの一年 ~withコロナ時代の新たな一歩~



リモート開催

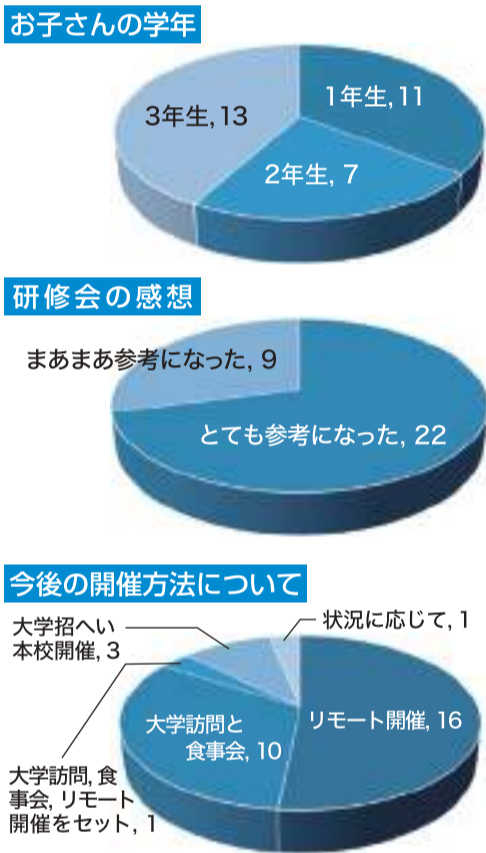
令和3年10月7日、PTA研修会（PTA研修旅行代替行事）をZOOM会議にて開催いたしました。滋賀大学、滋賀県立大学、滋賀医科大学の3大学の先生方より、

PTA研修会 滋賀大学・滋賀県立大学・滋賀医科大学

今年度最後の本部役員会が2月19日に、常任委員会では書面にて開催されました。この役員会において次年度の本部役員が提案され、承認されました。これを以て令和3年度のPTA活動もすべて完了です。振り返りますと、5月18日のPTA総会・後援会総会・PTA冷房設備管理委員会・学年別集会に始まり、10月7日には今年度新たに企画したりリモート開催によるPTA研修会、11月3日には感染対策に十分配慮したうえで元彦根東高校教諭の伊藤公英氏による文化講演会を開催しました。他にも、8月には島根県で開催された全国高等学校PTA連合会大会にリモート参加、11月には愛知高校で開催された県高等学校PTA連

各大学の特色・学部の特徴・卒業生の進路等についてのお話を伺いました。PTA研修旅行代替行事は、教員になるための授業が中心となっており、学生が教員として教壇に立つことを想定して指導されており、教員採用試験のためのサポートが充実しています。滋賀

PTA研修会における参加者アンケート結果



【主な意見】
・Zoom開催なので自宅から参加できチャットで気軽に質問できてよかった。
・各大学の特徴が分かり卒業後の就職先まで丁寧に説明いただいて大変参考になった。
・滋賀県内の大学でも知らないことが多く参考になった。
・実際に通われている学生さんの声も聞きたかった。



11月3日、本校多目的ホールにて令和3年度PTA文化講演会を開催。元彦根東高校教諭で、スキームの伊藤みきさんの父である伊藤公英氏にご講演いただきました。伊藤氏は17年間本校に勤務されました。

スポーツ論、育児論、東高教諭時代の教育論などを話され、「人生、借りの哲学。教えてもらったことは人に教える責任がある。人生で借りたものは返す」と仰り、素敵な哲学だと感じました。ハンドボールで培われた技術や教訓を、本校ハンドボール顧問として指導。「レベルの高いチームは意識も高く、意識的に偏差値の高い名門進学校へ声をかけ対戦。『部活・学習・生活の三方よし』を伝えたい」と話され、指導者としての在り方に感銘を受けました。

文化講演会 PTA主催

また、長年生徒指導に携わり、「制服の乱れは心の乱れ」と、規律（正しさ）の基盤を築かれ、現在本校で制服を着崩す生徒が見られないのは、伊藤氏のご尽力のおかげです。

大学経済学部は、総合経済学部型の国立大学で国内最大規模で、5学科17講座70名を超える専任教員の方々がいらっしゃいます。学科を基礎としながらも幅広い分野を学修でき履修する科目の自由度が高いです。滋賀大学データサイエンス学部は、様々な技術や知識を使ってデータから問題を

信念とされています。滋賀医科大学は、地域とともに全人的医療教育に根ざしておられます。また、医師国家試験を受験する者には医師としての人間性・倫理性の評価が適切に行われることが前提であり、これを保障する責任は医学部にあり、これを義な研修会となりました。

この2年間で大学における学びが変わった。オンライン授業への賛否両論はあったが、オンライン空間は若者にとって安心できる場所であったようだ。結果的に学力が伸びたのだ。しかしなぜ、彼らには安心感が必要であったのか。

この2年間で大学における学びが変わった。オンライン授業への賛否両論はあったが、オンライン空間は若者にとって安心できる場所であったようだ。結果的に学力が伸びたのだ。しかしなぜ、彼らには安心感が必要であったのか。

「ふるさと」は遠きにありて思ふもの。室生犀星の情景異情の始まりです。新幹線で二時間。年に数回は帰省しており、まわりに言われた程距離を感じていなかった故郷を遠く感じる時代になってしまいました。年末年始、二年半ぶりの帰省。幼い頃当たりまえに見ていた風景は懐かし

(池田)

(橋)

(堀)

(西島)

(堀)